

第1章 「未来の東京」とそこに生きる子供たちの姿

「未来の東京」の姿

- 多文化共生社会の進展
- 先端技術の社会実装が進行
- 「サステナブル・リカバリー」の視点

「未来の東京」に生きる子供の姿

- 自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる
- 他者への共感や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する

第2章 東京における教育の在り方

東京の目指す教育

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

「東京の目指す教育」の実現に向けた基軸となる3つの「学び」

- 子供の個性と成長に合わせて意欲を引き出す「学び」
- 子供の成長を社会全体で支え、主体的に学び続ける力を育む「学び」
- ICTの活用によって、子供たち一人ひとりの力を最大限に伸ばす「学び」(教育×DX)

3つの「学び」を実践するための視点

- 子供目線を大切にする
- 東京の強みを活かす

「東京型教育モデル」とは

- ① 3つの「学び」を有機的に連携させて創出する新たな学び
- ② それを日々実践・改善を繰り返しながら理想の学びを追求
- ③ それによって「誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ」教育を実現するという教育の在り方

①②③を東京型教育モデルとして社会全体で共有し、社会の変化に柔軟に対応しながら実践

第3章 「東京型教育モデル」で実践する
特に重要な事項

- 1 一人ひとりの個性や能力に合った最適な学びの実現
- 2 Society5.0時代を切り拓くイノベーション人材の育成
- 3 世界に羽ばたくグローバル人材の育成
- 4 教育のインクルージョンの推進
- 5 子供たちの心身の健やかな成長に向けたきめ細かいサポートの充実
- 6 子供たちの学びを支える教師力・学校力の強化

参 考

●「東京都教育施策大綱」について

- ・東京都の教育の基本的な方向性を示すもの
- ・知事が、東京都総合教育会議において教育委員会と協議のうえ策定

●今後の予定

- ・1月20日まで本「骨子」に対するパブリック・コメントを実施
- ・令和2年度中に「東京都教育施策大綱」を策定・公表